

**エヌシーアイとメディエイド、病院・製薬企業等向けの事業強化で協業  
～医療関連 IT システム構築に関するコンサルティングからインフラサービス提供までを  
包括的かつワンストップで提供～**

日商エレクトロニクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡村 昌一）のグループ会社であるエヌシーアイ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本 晃秀、以下、エヌシーアイ）と、株式会社メディエイド（本社：東京都千代田区、代表取締役：杉山 博幸、以下メディエイド）は、病院・製薬企業等向けにシステムコンサルティングからインフラまで包括的にサービスを提供するために、戦略的な協業に合意したことを発表します。

今回の協業により、エヌシーアイは医療分野のデータを預かる基準となる3省4ガイドライン<sup>\*1</sup>に則った国内3拠点のデータセンターやプライベートクラウドサービス（ZETA Cloud Private）などのインフラをはじめ、システム運用・監視やセキュリティサービスを提供します。一方、メディエイドは、医療・介護・保険分野におけるヘルスケア関連のアプリケーションにおけるセキュリティ方式までを含めたシステム全体設計やシステム運用業務設計の他、サービス提供にあたって必要となる契約書・利用規約・運用規程等の整備に関するシステムコンサルティングサービスを提供します。

これにより、医療関連 IT システム構築において、包括的かつワンストップにサービスを提供することができます。

昨今の「在宅医療」、「地域包括ケア」、「データヘルス」等の考え方で求められるのは、各種医療情報やデータに、いつでも、どこからでもアクセスし、安全、安心に利用できる環境が構築、利用できることです。医療分野のクラウドサービス全体市場規模は2024年時点で1800億円となると予想されており、これは2014年度比10倍の伸びになります<sup>\*2</sup>。また総務省の情報通信白書のなかでは、医療・介護分野におけるICT利用について、現状との比較で今後実施する予定又は検討している取り組みとして「地域の医療、介護、福祉等の関係機関による情報連携」（7.6%）、「在宅遠隔診断」（7.0%）などの回答が多くなり、医療分野でのIT活用が進むことは必須です<sup>\*3</sup>。

このようにクラウドを利活用した医療関連 IT システムが求められる中で、3省4ガイドラインへの適合状況の診断から、医療ガイドラインに適合したシステムの設計、構築、運用に関するコンサルティング、プラットフォームの提供まで総合的なサービスの提供が求められています。

#### 【医療分野における両社の強み】

エヌシーアイは本年1月、自社が提供するプライベートクラウドサービス（ZETA Cloud Private）および国内3拠点のデータセンター（石狩、横浜、大阪）が医療分野のデータを預かる基準となる3省4ガイドラインの基準を満たしていることを発表しました。すでに医療画像や診療記録などを扱う医療情報システムがエヌシーアイのデータセンターで稼動しており、医療クラウドサービスを多くの医療機関のお客様に活用いただくための取り組みも始まっています。

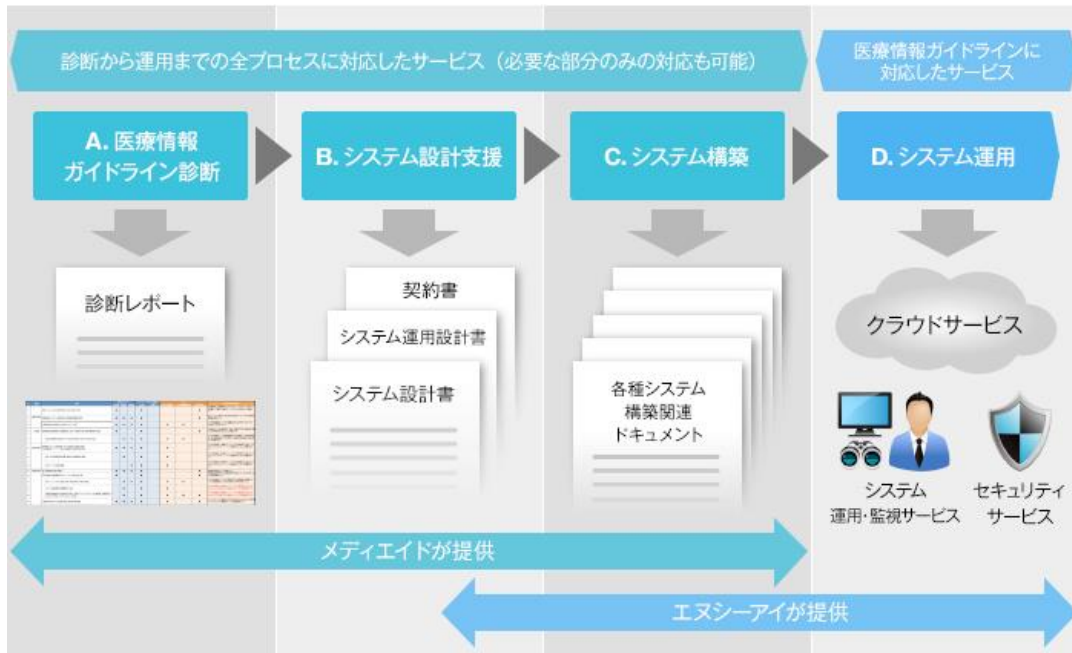
メディエイドは、医療・介護・保健分野におけるヘルスケア・ビジネスソリューション企業です。「患者の幸せのため、新しい医療社会をデザインする」「社会的課題をイノベーションを通じて解決する」というミッションを掲げ、「ソーシャル・ホスピタル（つながる医療）」の実現に向け、クラウドやスマートデバイスを活用した様々なICTサービスの提供の他、ヘルスケア業界における調査・コンサルティングを行っております。特に「ソーシャル・ホスピタル」の実現においては患者参加型の医療とすることが必要と考え、これまでに患者コミュニティサイト「ライフパレット」、糖尿病患者向けの血糖値管理アプリや食事

管理アプリなどの独自の患者向けサービス提供なども行っております。また医療従事者向けサービスとしては、地域医療連携や在宅医療等の医療情報システム構築を手がけ、システム構築に加えてスマートデバイス配布等の運用フローの構築、各種契約書・利用規約・運用規程等の整備まで一貫したシステムコンサルティングを行っています。

■本協業の詳細は以下をご参照ください。

<http://www.nisshoci.co.jp/service/medical/mediaid.html>

■本協業による提供サービス



※1 医療機関が民間事業者へ委託して診療データの外部保存を行う場合には、医療機関やそれを受託する事業者は厚生労働省、経済産業省、総務省の3省が出している以下の4つのガイドラインの遵守が求められています。

- (1) 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第4.2版（厚生労働省）
- (2) 医療情報を受託管理する情報処理事業者における安全管理ガイドライン（経済産業省）
- (3) ASP・SaaS事業者が医療情報を取り扱う際の安全管理に関するガイドライン（総務省）
- (4) ASP・SaaSにおける情報セキュリティ対策ガイドライン（総務省）

※2 出典：株式会社シード・プランニング「医療分野におけるクラウドサービスの現状と今後の方向性 2014年版」（2014年12月）

※3 出典：平成26年版 情報通信白書 第2部第6章第4節1-(2)健康医療分野におけるICT利活用の推進

###

### 【株式会社メディエイド 会社概要】

商号 : 株式会社メディエイド  
設立 : 2005年1月24日  
代表者 : 代表取締役 杉山 博幸  
所在地 : 東京都千代田区九段南 4-2-10 小林ビル 4階  
資本金 : 5,000万円 (2015年3月末現在)  
Webサイト : <http://www.mediaid.co.jp/>  
事業内容 : メディエイドは、患者を中心に大きく変わろうとしている医療と日進月歩の ICT テクノロジーを結びつけ、「新しい医療社会」の実現を目指すソーシャル企業として一貫して『患者参加型の医療』というテーマを掲げています。その中で、医療イノベーション・コンサルティング、患者リサーチサービス等の調査・コンサルティング事業、そして患者 QOL 支援サービス、疾病管理サービス、製薬業界型サイト構築サービス等のソリューション提供サービス事業を行っています。

### 【エヌシーアイ株式会社 会社概要】

商号 : エヌシーアイ株式会社  
設立 : 1997年1月9日  
代表者 : 代表取締役社長 橋本 晃秀  
所在地 : 東京都千代田区二番町 3 番地 5  
資本金 : 100,000千円 (2015年3月末現在)  
Webサイト : <http://www.nisshoci.co.jp/>  
事業内容 : 日商エレクトロニクスグループにて、クラウド/データセンター、システムマネジメント、セキュリティサービス事業を担う、サービス事業者です。システムマネジメントサービスにおいては1999年よりサービスを開始しており、現在までに5,000ノード以上のシステム運用実績を保有しております。2012年に石狩データセンターの開所とプライベートクラウド『ZETA Cloud』の立ち上げを行い、クラウド事業を開始。2014年からセキュリティサービス事業にも本格参入し、2015年7月よりクラウド型SOCによるセキュリティ監視運用サービスの提供を開始しました。現在までにエンタープライズのお客様を中心に各種サービスをご利用いただいております。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

◆株式会社メディエイド  
ヘルスケア・システム基盤事業部 矢島  
TEL : 03-5213-9791  
E-mail : [contact@mediaid.co.jp](mailto:contact@mediaid.co.jp)

◆エヌシーアイ株式会社  
事業開発本部 マーケティング部 横澤  
TEL : 03-6272-3494  
E-mail : [pr@nisshoci.co.jp](mailto:pr@nisshoci.co.jp)